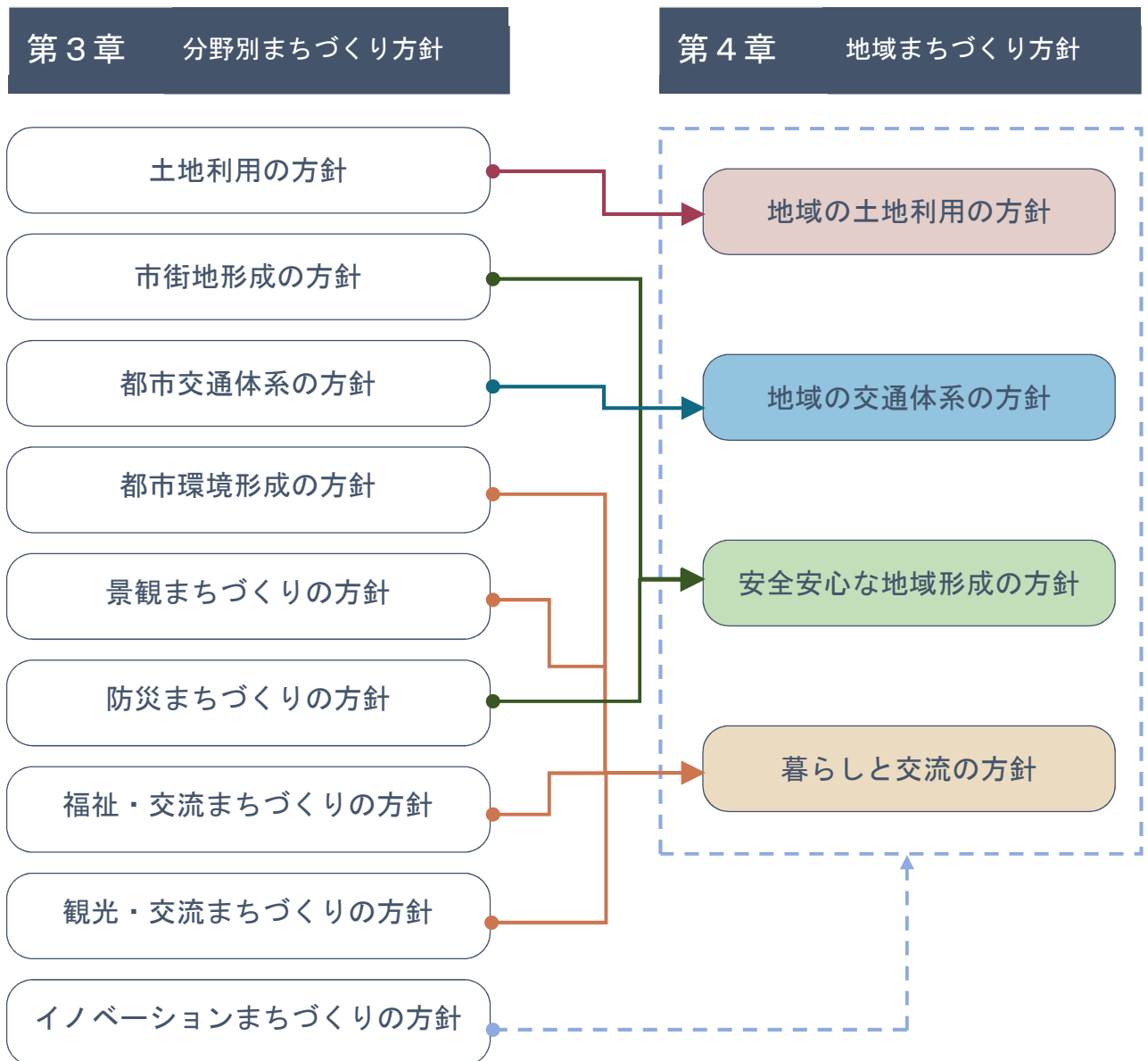


地域 まちづくり方針

第4章 地域まちづくり方針

1. 地域まちづくり方針の役割

地域まちづくり方針は、「まちづくりの目標」の実現にむけて取り組む「分野別まちづくり方針」を、それぞれの地域の現状や特徴をふまえ、地域ごとの方針を示したものです。



2. 地域区分

地域区分は、地域の将来像を描きまちづくりの方針を描く上で、適切なまとまりを考慮し区分します。本市は、那覇市、首里市、真和志市、小禄村の編入合併により誕生した都市であるため、大きく4つの特色ある地域を形成しています。また、南北方向に国道58号と国道330号、東西方向に国場川があり、都市の骨格を形成しています。地域の区分にあたっては、まちの成り立ちと幹線道路や河川の地形地物を基本に、土地利用や市街地のまとまりなどの要素を基に次の9つに区分しました。

- ①那覇新港周辺地域: 港湾施設とその背後の住宅地
- ②那覇北地域: 那覇新都心を中心とする新市街地
- ③首里北地域: 首里の北側で急激に広がった住宅地
- ④首里地域: 首里城を中心とした歴史・文化の薫る地域
- ⑤真和志地域: 戦後急激に広がった住宅地
- ⑥那覇中央地域: 商業・業務施設が集積する中心市街地
- ⑦那覇西地域: 海岸、港などの水辺空間の西海岸地域
- ⑧小禄地域: 軍用跡地の新市街地を中心とした住宅地
- ⑨那覇空港周辺地域: 那覇空港及び那覇軍港とその背後地



【地域区分の要素】

地域のまとまり	地形及び土地利用条件	都市構造、プロジェクト
○まちの成り立ち	○地形などの自然条件	○幹線道路による都市軸
○共通したイメージ	○土地利用の状況	○基盤整備の状況
○コミュニティ	○都市整備の基本的課題	○地域の骨格、拠点